



茨城県知事 殿

住所 茨城県那珂郡東海村照沼82  
 申請者 独立行政法人国立病院機構  
 氏名 茨城東病院 院長 齋藤 武

独立行政法人国立病院機構茨城東病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和2年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒 152-8621 東京都目黒区東が丘2丁目5番21号
氏名	独立行政法人国立病院機構

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

独立行政法人国立病院機構 茨城東病院
--------------------

3 所在の場所

〒 319-1113 茨城県那珂郡東海村照沼825	電話 (029) 282-1151
------------------------------	-------------------

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	床	20床	床	326床	346床

5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	<p>(主な設備) 救命蘇生装置、除細動器、ペースメーカー、心電計、ポータブルX線撮影装置、呼吸循環監視装置、人工呼吸器、酸素分圧監視装置、動脈血酸素飽和度測定装置、微量輸液装置、超音波診断装置、心電図モニター、血液ガス分析装置</p> <p>病床数 4床</p>
化学検査室	<p>(主な設備) 全自動生化学分析装置、全自動免疫分析装置、全自動尿分析装置、全自動血液ガス分析装置、全自動血液検査装置、自動エンザイム/アッセイ装置、全自動血液凝固検査装置、臨床検査システム、顕微鏡</p>
細菌検査室	<p>(主な設備) 全自動細菌検査システム、全自動血液抗酸菌培養装置、顕微鏡、高圧蒸気滅菌装置、CO2培養装置、安全キャビネット、バイオハザード防止遠心器、PCR検査装置</p>
病理検査室	<p>(主な設備) 病理標本作製システム、密閉式自動固定包埋装置、マイクロマトリックス、自動封入器、免疫染色装置、特殊染色装置、顕微鏡</p>
病理解剖室	<p>(主な設備) 解剖台</p>
研究室	<p>(主な設備) 机、椅子</p>
講義室	<p>室数 1室 机、椅子</p>
図書室	<p>室数 1室 蔵所数 不明</p>
救急用又は患者搬送用自動車	<p>(主な設備)</p> <p>保有台数 1台</p>
医薬品情報管理室	<p>[専用室の場合] 床面積 17.02㎡</p> <p>[共用室の場合]</p>

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

(様式例第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院紹介率	66.0%	算定期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
地域医療支援病院逆紹介率	54.7%		
算出根拠	A：紹介患者の数		2,402人
	B：初診患者の数		3,638人
	C：逆紹介患者の数		1,990人

- (注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。
- (注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。
- (注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様		勤務時間	備考
		別添1のとおり	常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	4床
専用病床	床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
ICU	64.11㎡	(主な設備) 特定集中治療室管理料 3の施設基準に定める設備	可

4 備考

平成17年5月26日茨城県告示第686号 救急告示病院
-----------------------------

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。

既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	489人 (402人)
上記以外の救急患者の数	558人 (320人)
合計	1,047人 (722人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

(様式例第14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

(診療のための利用)

共同病床5床のうち共同利用実績 0件  
医療機器の共同利用実績 120件

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

(診療のための利用)

共同病床5床（全病床のうち空床を利用）  
医療機器（RI, CT, MRIその他必要な医療機器）

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

ア 共同利用に関する規定の有無  有  無

イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名： XXXXXXXXXX  
職種：看護師

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。(別添2)

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
別添3のとおり				

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	5床
--------------	----

(様式例第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

別添4「研修・講習会等の開催状況」のとおり

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	29回
(2) (1) の合計研修者数	786人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無  有・無  
イ 研修委員会設置の有無  有・無  
ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職種	診療科	役職等	臨床経験数	特記事項
齋藤 武文	医師	呼吸器内科	病院長	44年	研修責任者
林原 賢治	医師	呼吸器内科	副院長	35年	研修責任者
大石 修司	医師	呼吸器内科	内科診療部長	33年	研修責任者
島内 正起	医師	呼吸器外科	外科診療部長	21年	
				年	
				年	
				年	
				年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
講義室	101.5㎡	(主な設備) 視聴覚設備、机、椅子

(様式例第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	事務部長	
管理担当者氏名	庶務班長	専門職

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		事務部(企画課、管理課)、薬剤部	文書管理規程による
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携室	文書管理規程による
	救急医療の提供の実績	事務部(企画課)	文書管理規程による
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	事務部(管理課)	文書管理規程による
	閲覧実績	事務部(管理課)	文書管理規程による
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療連携室	文書管理規程による

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。



(様式例第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	事務部長 [REDACTED]
閲覧担当者氏名	庶務班長 [REDACTED] 専門職 [REDACTED]
閲覧の求めに応じる場所	事務部 管理課庶務班 企画課(医事)
閲覧の手続の概要	独立行政法人国立病院機構文書開示規程による

前年度の総閲覧件数		1件
閲覧者別	医師	1件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	0件

(様式例第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	2回 (うち、1回書面開催)	
委員会における議論の概要		
<p>1 場 所 茨城東病院</p> <p>2 出席者 那珂医師会長、ひたちなか医師会長、常陸太田医師会長、ひたちなか保健所長、院長、副院長、臨床研究部長、内科診療部長、事務部長、看護部長、管理課長、地域医療連携係長</p> <p>3 議事概要</p> <p>1) 地域医療連携の現状について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・紹介率、逆紹介率の推移</li><li>・大型医療機器共同利用の推移</li><li>・救急医療の現況</li><li>・医療従事者及び地域住民への研修等の状況</li><li>・診療録閲覧実績</li><li>・患者に対する相談体制</li><li>・入退院支援実績及び自宅退院状況</li><li>・病院、診療所等の訪問件数及び連携医の登録状況</li><li>・茨城東病院医師、看護部紹介</li><li>・広報誌・病診連携だより</li></ul> <p>2) 当院の現状報告</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・新型コロナウイルス感染症対応状況について</li></ul>		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

(様式例第 19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・ <b>相談室</b> ・その他 ( )
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	医療ソーシャルワーカー、看護師
患者相談件数	5, 8 4 7 件
患者相談の概要	
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 経済的支援 (医療費、生活費に関する相談)</li><li>・ 社会的支援 (身元引受、家族関係に関する相談)</li><li>・ 心理的相談 (危機状況の受容に関する相談)</li><li>・ 退院支援 (転院先、介護保険等に関する相談)</li><li>・ 苦情対応</li><li>・ 受診受療相談 (受診に関する相談)</li></ul>	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

(様式第 20)

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類 (任意)

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・無
・評価を行った機関名、評価を受けた時期 日本医療機能評価機構 平成31年3月	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
・情報発信の方法、内容等の概要 機関紙を定期的に発行し、配布している。	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有・無
・退院調整部門の概要 退院支援、相談	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有・無
・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 ・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み	

5 その他

呼吸器疾患の専門病院であることの資料  
別添5 参照

別添1

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職 種	氏 名	勤務の態様	勤務時間	備 考
1	医師	林原 賢治	常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	副院長
2	医師	薄井 真悟	常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	臨床研究部長
3	医師	大石 修司	常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	内科診療部長
4	医師	島内 正起	常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	外科診療部長
5	医師	黒川 光俊	常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	小児科診療部長
6	医師	中川 隆行	常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	呼吸器内科医長
7	医師	谷田貝 由記子	常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	呼吸器内科医長
8	医師	金澤 潤	常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	呼吸器外科医長
9	医師	竹谷 俊樹	常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	小児科医長
10	医師	阿部 優	常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	
11	医師	岡内 眞一郎	常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	
12	医師	藏本 健矢	常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	
13	医師	金子 佳右	常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	
14	医師	北岡 有香	常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	
15	医師	平野 瞳	常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	
16	医師	野中 水	常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	
17	医師	荒井 直樹	常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	
18	医師	兵頭 健太郎	常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	
19	医師	上原 惇	常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	
20	診療放射線技師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	診療放射線技師長
21	診療放射線技師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	副診療放射線技師長
22	診療放射線技師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	
23	診療放射線技師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	
24	診療放射線技師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	
25	診療放射線技師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	

No.	職 種	氏 名	勤務の態様	勤 務 時 間	備 考
26	診療放射線技師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	
27	臨床検査技師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	臨床検査技師長
28	臨床検査技師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	副臨床検査技師長
29	臨床検査技師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	
30	臨床検査技師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	
31	臨床検査技師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	
32	臨床検査技師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	
33	臨床検査技師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	
34	臨床検査技師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	
35	臨床検査技師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15	
36	看護師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15(3交替)	看護師
37	看護師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15(3交替)	看護師
38	看護師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15(3交替)	看護師
39	看護師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15(3交替)	看護師
40	看護師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15(3交替)	看護師
41	看護師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15(3交替)	看護師
42	看護師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15(3交替)	看護師
43	看護師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15(3交替)	看護師
44	看護師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15(3交替)	看護師
45	看護師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15(3交替)	看護師
46	看護師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15(3交替)	看護師
47	看護師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15(3交替)	看護師
48	看護師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15(3交替)	看護師
49	看護師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15(3交替)	看護師
50	看護師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15(3交替)	看護師
51	看護師		常勤 専従 非常 非専従	週38.75時間 8:30~17:15(3交替)	看護師

独立行政法人国立病院機構茨城東病院  
地域医療支援共同診療病床運営規程

( 目 的 )

第1条 本規程は、独立行政法人国立病院機構 茨城東病院（以下「当院」という。）と地域の医師との共同診療病床の円滑な運営を図ることを目的とする。

( 共同診療病床の設置 )

第2条 当院は、地域の中核病院として急性期を中心とした医療を担うとともに、地域医療の向上に資するため、一般病床中「5床」を共同診療病床として設置する。

( 連携医 )

第3条 共同診療病床を利用する共同診療医は、「独立行政法人国立病院機構茨城東病院地域医療連携推進要領」に基づき、連携医として登録した医療機関の医師（以下「連携医」という。）とする。

( 共同診療 )

第4条 診療は共同診療とし、主治医は連携医と当院担当医があたる。

2 連携医の診療は、原則として当院の診療日の9時から20時までの間に行うものとするが、緊急の場合はこの限りではない。

3 診療に際しては、連携医は事前に当院担当医に連絡のうえ、連携して診療を行うものとし、当院担当医又は担当看護師を同行して行うものとする。

4 診療に際しては、診療時間及び診療記録を診療録に記載するものとし、治療については当院担当医と協議して行うものとする。原則として、直接指示は行わないものとする。

( 診療責任 )

第5条 入院中の共同診療に係る患者の治療及び管理は、当院の責任において行うものとする。

( 入退院及び紹介 )

第6条 患者の入院及び退院は、連携医と当院担当医師が協議のうえ決定する。

2 入院は、連携医が事前に当院への紹介状により当院担当医と協議のうえ行うものとする。

3 退院は、当院担当医と連携医が「退院の時期及び治療方針」を協議したうえで決定し、連携医に診療情報提供書をそえて紹介するよう努めなければならない。

(医療機器の共同利用)

第7条 連携医は、当院が保有する高額医療機器を共同利用することができる。

2 前項の共同利用は、当院担当医と連携のうえ利用するものとする。

(症例検討会等への参加)

第8条 連携医は、必要に応じ当院が行う症例検討会、研修会及び講演会等に参加して、当院から必要な診療情報の提供を受けることができる。

2 当院は、前項の開催日程その他必要な事項を連携医に周知するよう努めなければならない。

(診療報酬)

第9条 共同診療に係る患者の入院中の診療報酬は、当院に帰属するものとする。

2 連携医は、当院担当医と連携のうえ当院において療養上、又は退院に際して必要な指導を行った場合には、開放型病院共同指導料(I)を1日につき1回算定できる。

3 前項の場合、連携医は自医療機関の診療録に開放型病院において患者の指導等を行った事実を記載し、当院の診療録には連携医の指導等が行われた旨を記載しなければならない。

4 診療報酬については、診療報酬点数表による。

(診療録等の取扱)

第10条 連携医は、共同診療にかかる患者の診療録について、当院内で閲覧をすることとし、当院外への持ち出しを行ってはならない。

2 エックス線フィルムの貸し出しについては、当院担当医の了承を得て、借用手続のうえ貸し出しできる。

(その他)

第11条 連携医が当院の依頼により当院内で医療行為を行う場合については、別に定める。

附則

この規程は、平成19年4月1日から適用する。



## 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科名	地域医療支援病院 開設者との経営上 の関係
あいざわ循環器内科クリニック	會澤 彰	茨城県那珂市竹ノ内2-14-31	内・循	なし
アイピークリニック	井上 宏司	茨城県ひたちなか市笹野町1-3-1	内・循・消・外	なし
小豆畑病院	小豆畑 節夫	那珂市菅谷605	内・外・整・泌・肛・皮・リハ・放・胃	なし
あやべ内科医院	綾部 健彦	茨城県ひたちなか市西大島2-12-14	内・リウマチ・アレルギー・小	なし
石井整形外科クリニック	石井 嗣夫	茨城県那珂郡東海村舟石川573-25	整・リウマチ・リハ	なし
石川医院	石川 暢	茨城県常陸太田市下宮河内町113-4	内・小・放	なし
一貫堂クリニック	矢数 とも子	茨城県常陸大宮市大宮町3993	内・小・皮・心内	なし
伊藤医院	伊藤 三千郎	ひたちなか市勝田本町4-15	内・小	なし
いばらき診療所	早乙女 二郎	茨城県ひたちなか市高場167-2	内・外・リハ	なし
いばらき診療所とうかい	大須賀 幸子	茨城県那珂郡東海村石神内宿1724-1	内・外・リハ・神内	なし
岩上記念病院	岩上 祐子	茨城県那珂市古徳538-2	内・整・リハ	なし
植村整形外科クリニック	植村 渉	茨城県那珂郡東海村舟石川689-7	整・リウマチ・リハ	なし
瓜連中央医院	寺門 武文	茨城県那珂市瓜連1647	内・外・皮・整・リハ	なし
エヌ・ティーククリニック	高山 慎吾 中塚 俊博	常陸大宮市中富町3104-14	内・消・循	なし
えびすいクリニック	胡居 郁朗	茨城県那珂市菅谷2773	内・胃・外・整・小	なし
大串医院	大串 利弘	茨城県常陸大宮市山方928	内・皮	なし
大曾根内科小児科	大曾根 卓	茨城県常陸大宮市栄町1345	内・小	なし
太田ネフロクリニック	酒井 伸一郎	茨城県常陸太田市谷河原町字渋井1-1660	内・透析	なし
太田病院	石川 主税	茨城県常陸太田市中城町173番地	内	なし
大平医院	大平 征二	茨城県ひたちなか市八幡町9-7	内	なし
大森医院	大森 英俊	茨城県常陸太田市徳田町474	内・神内・消・小・外・リハ	なし
大山病院	大山 祥	茨城県常陸太田市金井町4810	内・消・外・整・脳・心外・消外・肛・皮・放	なし
岡崎外科医院	岡崎 匡雄	茨城県常陸大宮市上町323	外・神内・脳	なし
岡田クリニック	岡田 一乗	茨城県那珂市後台3127-7	皮・泌・外・内	なし
尾形クリニック	尾形 孝	那珂郡東海村村松375	内・皮・胃・アレ	なし
緒川クリニック	尾張 結美	茨城県常陸大宮市上小瀬1426-1	内・呼・消・循・小・皮・泌・リハ	なし
小野瀬医院	小野瀬 好良	茨城県那珂市後台1829-5	整・リハ・内	なし
小浜産科婦人科クリニック	小崎 俊男	茨城県ひたちなか市堀口616	小・産婦	なし
おやけクリニック	小宅 康之	ひたちなか市馬渡2835-5	内・循・小	なし
小宅内科医院	小宅 衛	茨城県那珂市菅谷4370-2	内・小	なし
海原医院	海原 正宏	茨城県ひたちなか市稲田221-5	内・循・小・放	なし
加瀬病院	加瀬 芳夫	茨城県ひたちなか市市毛835	産婦人科	なし
勝田整形外科医院	小宅 千恵郎	茨城県ひたちなか市東大島4-4-13	整・放・リウ・リハ	なし
勝田病院	浦川 陽	ひたちなか市中根5125-2	外	なし
上久保医院	上久保 一夫	茨城県常陸大宮市東富町466	内・小	なし

医 療 機 関 名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院 開設者との経営上 の関係
賀美診療所	谷下田 敏夫	茨城県常陸太田市小菅町406	内・消・小	なし
亀山医院	亀山 秀人	茨城県ひたちなか市馬渡3283-2	内・小・外	なし
川崎病院	川崎 嶺夫	常陸太田市木崎二町2040	脳・外・内・整	なし
河村クリニック	田澤 真	ひたちなか市堀口611-1	内・小・泌・皮	なし
木村医院	木村 強	茨城県那珂市瓜連1101	内	なし
久慈子どもクリニック	山下 英之	那珂郡東海村舟石川駅西2-8-6	小	なし
くぼたクリニック	久保田 仁	茨城県常陸太田市金井町3566	内・小・産・耳	なし
久保田病院	藤原 眞澄	茨城県久慈郡大子町大子799	内・消・小・外・整・泌・麻・人工透析科	なし
栗田病院	安部 秀三	那珂市豊嶽505	内・精・神・心療	なし
グルコピアひたちなか	小俣 勝哉	ひたちなか市笹野町2-12-25	内・糖尿・内分泌	なし
黒澤内科医院	黒澤 崇	茨城県ひたちなか市湊中央1-5783-1	内	なし
恵愛小林クリニック	小林 克	ひたちなか市幸町16-1	内・外	なし
天下野診療所	吉本 高明	常陸太田市天下野町4954	内・小	なし
小泉医院	小泉 恵洋	茨城県常陸大宮市野上町909-1	内・胃・外・皮・肛・リハビリテーション	なし
河野胃腸科外科	河野 史尊	茨城県那珂市竹ノ内3-10-5	内・消・外・肛・消外・内分	なし
越田医院	越田 久治郎	茨城県那珂市菅谷4457-40	内・循・整	なし
後藤医院	後藤 義一	茨城県ひたちなか市道メキ12986-2	内・循・小	なし
小林医院	小林 肇	茨城県常陸太田市町田町2095	内・外・産婦・産・婦	なし
小松整形外科医院	小松 満	茨城県ひたちなか市津田3245-1	整・リハ	なし
斎藤内科	斎藤 直史	茨城県ひたちなか市田彦1391-2	内	なし
さがわ皮膚科	佐川 曜子	那珂市菅谷663-136	皮	なし
さくら水戸クリニック	鶴田 敦	ひたちなか市東石川1581	泌・皮・内	なし
佐竹南台菜のはなクリニック	梅原 裕	常陸太田市天神林町870-245	内・神経・小・外・整・脳・心内	なし
佐藤内科クリニック	佐藤 桂子	茨城県ひたちなか市高野2441-6	内・小・皮	なし
さわ西クリニック	鈴木 謙一	茨城県ひたちなか市高場224	内・泌・皮	なし
サンキュー耳鼻科クリニック	乾 智一	ひたちなか市高場167-3	耳	なし
慈泉堂病院	鈴木 直文	茨城県久慈郡大子町大子856-1	内・外・胃腸・肛・整・泌・眼・リハ・婦・麻・小	なし
志村大宮病院	鈴木 邦彦	茨城県常陸大宮市上町313	内・神内・呼・消・循・小・整・皮・泌・婦・眼・耳・放・心内・リハ	なし
尚仁会クリニック	及川 舜	ひたちなか市堀口616-1	内・消・循・泌・外・皮・リハ	なし
鈴木呼吸器科内科	鈴木 浩一	茨城県那珂市中台749-4	内・呼	なし
鈴木内科	鈴木 行憲	ひたちなか市佐和小堀内534-1	内・小	なし
住吉クリニック附属大宮診療所	斉藤 有希	常陸大宮市姥賀町559-5	透析	なし
関内科医院	関 雅彦	茨城県ひたちなか市大平4-2-6	内・小・循	なし
曾野内科医院	曾野 浩治	ひたちなか市東大島4-16-17	内・消	なし
村立東海病院	海老根 廣行	那珂郡東海村村松2081-2	内	なし
高村外科医院	高村 光一	常陸大宮市山方1117-1	内・消・外・整・皮・泌・肛・リハ	なし
田崎外科医院	田崎 太郎	茨城県ひたちなか市市毛520-2	内・胃・外・整・皮	なし

医 療 機 関 名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院 開設者との経営上 の関係
立原耳鼻咽喉科	立原 成久	茨城県ひたちなか市中根3648-1	耳	なし
田中循環器内科クリニック	田中喜美夫	ひたちなか市津田2031-1078	内・循	なし
たに内科クリニック	谷 大 輔	茨城県那珂市古徳397-1	内・循・外	なし
丹治医院	丹治正男	茨城県常陸大宮市東富町3046-9	内・胃・外・整	なし
つだ中央クリニック	須賀茂樹	ひたちなか市津田3728-1	内・呼	なし
つちだ内科泌尿器科クリニック	土田 誠	茨城県ひたちなか市馬渡3841-10	泌・内・外・小	なし
東海クリニック	榎本 峰生	茨城県那珂郡東海村石川944	内・小・胃	なし
那珂記念クリニック	暹野 井 健	茨城県那珂市中台745-5	内	なし
那珂クリニック	高橋 康之	茨城県那珂市中台719-1	内・泌	なし
那珂中央クリニック	遠藤 由美	茨城県那珂市飯田1733-1	内・消・循・小・整・放・麻・内分	なし
中村医院	中村 雄	ひたちなか市殿山町1-2-8	内・皮・泌	なし
なかむらクリニック	中村 欣	那珂市飯田2822-1	内・泌	なし
中山病院	中山 喬 司	茨城県ひたちなか市東石川3-15-10	内・整・リハ	なし
西山堂慶和病院	荷見 澄子	茨城県那珂市鴻巣3247-1	内・呼・消・循・小・外・整・皮・ 泌・眼・放・リハ・麻・消外	なし
西山堂病院	荷見 源 成	茨城県常陸太田市木崎二町931-2	内・循・消	なし
沼田内科クリニック	斎 藤 涉	茨城県ひたちなか市津田2829-5	内・循・呼	なし
根本医院	根本 義勝	茨城県常陸太田市久米町200	内	なし
根本眼科	根本 龍 司	茨城県常陸太田市金井町3694-5	眼	なし
脳神経外科聖麗メモリアルひたちなか	岡部 慎一	ひたちなか市馬渡2835-2	外・脳	なし
脳神経外科ブレインピアひたちなか	田中 雅樹	ひたちなか市馬渡541-1	脳	なし
脳神経外科ブレインピア南太田	河野 拓 司	茨城県常陸太田市谷河原町1183-1	脳	なし
ハートクリニック松本	松本 龍 馬	茨城県ひたちなか市高場1673-12	内・循	なし
埴内科消化器科	埴 誠	那珂市後台3238-1	内・消	なし
はなわ内科クリニック	埴 篤 美	那珂市額田南郷34-3	内・皮・泌	なし
はやかわクリニック	早川 清一郎	茨城県ひたちなか市津田1952-1	内・産・婦	なし
原レディースクリニック	原 崇 文	ひたちなか市笹野町2-11-10	産・婦	なし
東原クリニック	東原 裕 治	茨城県那珂郡東海村白方1707-1	内・小・外・皮	なし
ひたち太田家庭医療診療所	栗原 宏	常陸太田市西宮町1876	内・小	なし
ひたちおみやクリニック	横山 卓	常陸大宮市泉219-2	在宅	なし
常陸大宮済生会病院	河野 幹彦	常陸大宮市田子内町3033-3	内・小・外・脳外・泌・形	なし
常陸大宮市国民健康保険 美和診療所	坂本 博次	茨城県常陸大宮市高部395-8	内	なし
日立製作所ひたちなか総合病院	永井 庸次	茨城県ひたちなか市石川町20-1	内・精・神・呼・消・循・小・外・整・形・脳外・呼 外・皮・尿・婦・眼・耳・放・リウ・リハ・麻・嚥口・血 液・消外・腎内	なし
ひたちなか海浜クリニック	植田 孔 明	茨城県ひたちなか市馬渡3006-1	内・呼・消・外・アレ・麻	なし
ひたちなかファミリークリニック	大内 崇 裕	ひたちなか市三反田4551-1	内・消・外・内分	なし
ひたちなか記念クリニック	大岡 正	ひたちなか市堀口611-1	内	なし
ひたちなか母と子の病院	手島 研作	ひたちなか市大成町31-19	産・婦	なし
ひたちの中央クリニック	尾内 映子	常陸太田市木崎二町931-6	小	なし

医 療 機 関 名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院 開設者との経営上 の関係
藤井病院	藤 井 俊 宥	茨城県常陸太田市金井町3670	内・呼・循・外・眼・皮・泌・歯	なし
藤咲整形外科医院	藤 咲 裕	ひたちなか市足崎1474-257	整	なし
富士山内科クリニック	山 形 昭 英	ひたちなか市中根富士山4746-5	内・リウ	なし
保内郷メディカルクリニック	櫻 山 拓 雄	久慈郡大子町大子824	外・内・耳・皮・内視鏡	なし
ますおか内科クリニック	増 岡 健 志	茨城県ひたちなか市外野1-35-17	内	なし
松島眼科医院	松 島 利 明	ひたちなか市笹野町2丁目18番18号	眼	なし
マナ・クリニック	遠 山 政 彦	茨城県ひたちなか市中根4811-1	内・胃・肛・外	なし
水野医院	水 野 欽 司	那珂市西木倉13-5	内	なし
湊整形外科内科	林 龍 生	茨城県ひたちなか市釈迦町15-9	内・整	なし
三村小児科内科クリニック	三 村 尚	ひたちなか市馬渡2896-19	内・小・内分	なし
三代内科クリニック	三 代 寧	茨城県ひたちなか市長堀町3-8-4	内・呼・消・胃・消・小	なし
武藤小児クリニック	武 藤 文 男	茨城県那珂郡東海村石神内宿2245-10	内・小	なし
メディカルGPクリニック横堀	伊 藤 生 二	那珂市横堀1291-29	内・消・外・肛	なし
森田記念クリニック	森 田 暁 壮	ひたちなか市高野字柏野2444-3	内・呼・泌	なし
諸岡医院	諸 岡 俊 彦	茨城県那珂市瓜連1149	内・胃・小	なし
やまき内科クリニック	山 木 万 里 郎	茨城県ひたちなか市津田東2-7-8	内・小・アレ・腎内	なし
山口内科クリニック	山 口 明 良	茨城県ひたちなか市東石川3379-13	内・小	なし
山崎クリニック	山 崎 雅 文	茨城県ひたちなか市赤坂12391	内・胃腸・外・整・皮・肛・リハ	なし
遊座医院	遊 座 文 郎	茨城県ひたちなか市釈迦町1-34	小・内	なし
吉成医院	吉 成 尚	茨城県久慈郡大子町大子813-1	内・整・放・リハ	なし
四方医院	四 方 光	茨城県ひたちなか市春日町12-2	内・循・消・外・肛	なし
ルリア記念クリニック	小 徳 勇 人	茨城県那珂市中里641-1	内・神経・リハ	なし
渡辺医院	平 山 殖	茨城県常陸太田市西三町2121	内・小	なし
わたなべ内科クリニック	渡 辺 則 道	ひたちなか市稲田38-1	内	なし

## 令和2年度地域医療支援活動実績

## ＜地域の医療従事者に対する研修＞

	実施年月	名 称	場 所	人数	担当部署	備 考
1	2020/4/8	DOTSケースカンファレンス	茨城東病院	10	看護部	院外1名 院内9名
2	2020/5/13	DOTSケースカンファレンス	茨城東病院	14	看護部	院外4名 院内10名
3	2020/6/10	DOTSケースカンファレンス	茨城東病院	14	看護部	院外4名 院内10名
4	2020/6/16	Ibaraki Respiration Online Meeting	茨城東病院(web)	医師および薬剤師 約12名	医師	座長1名
5	2020/6/25	Total Allergist Webinar～喘息治療Up to Date～	水戸京成ホテル	医師および薬剤師 約30名	医師	座長1名
6	2020/7/7	第5回県南CHESTカンファレンス	土浦協同病院	医師および薬剤師 約25名	医師	講演
7	2020/7/8	DOTSケースカンファレンス	茨城東病院	12	看護部	院外3名 院内9名
8	2020/7/18	疾患啓発に関する誌上座談会	丸の内北口ビル15階	専門医 3名 撮影・スタッフ 10	医師	討論会
9	2020/8/27	第122回 ひたちなか市胸部疾患カンファレンス	茨城東病院(zoom)	医師および薬剤師 約30名	医師	座長1名
10	2020/9/4	Ibaraki Respiration Online Meeting	茨城東病院(Teams)	医師および薬剤師 約50名	医師	座長1名
11	2020/9/9	DOTSケースカンファレンス	茨城東病院	14	看護部	院外4名 院内10名
12	2020/9/10	進行性線維化を伴う間質性肺疾患～適応追加WEB講演会in 茨城	ホテルテラスガーデン水戸 (WEB講演)	茨城県地区医療担当者40名	医師	講演
13	2020/9/24	肺癌診療を考える会in水戸	茨城東病院(zoom)	医師および薬剤師 約25名	医師	座長1名
14	2020/9/25	喘息領域における治療の進歩	水戸プラザホテル(WEB配信)	医療従事者 50名	医師	座長1名
15	2020/9/28	肺の生活習慣フォーラム～新たなTechnologyによる治療効果の創出～	茨城東病院(zoom)	医師及び薬剤師 約30名	医師	座長1名
16	2020/10/14	DOTSケースカンファレンス	茨城東病院	18	看護部	院外7名 院内11名
17	2020/11/11	DOTSケースカンファレンス	茨城東病院	14	看護部	院外4名 院内10名
18	2020/12/9	DOTSケースカンファレンス	茨城東病院	11	看護部	院外3名 院内8名
19	2021/1/13	DOTSケースカンファレンス	茨城東病院	14	看護部	院外3名 院内11名
20	2021/2/5	肺高血圧症治療勉強会	茨城東病院(zoom)	医療関係者	医師	座長1名
21	2021/2/10	コロナ渦の喘息治療を考える会	水戸京成ホテル(WEB)	医療従事者100名	医師	座長1名
22	2021/2/25	第125回ひたちなか市胸部疾患カンファレンス	茨城東病院(WEB)	医師および薬剤師 約40名	医師	座長1名
23	2021/2/24	「進行性線維化を伴う間質性肺疾患」地域医療連携セミナー	茨城東病院(Teams)	医療担当者 約30名	医師	座長1名、 講演
24	2021/3/19	Severe Asthma Biologics Online Meeting	茨城東病院(Teams)	医師および薬剤師 約40名	医師	座長1名
25	2021/3/1	茨城がん免疫療法セミナー	茨城東病院(Webex)	医療関係者	医師	座長1名
26	2021/3/4	慢性気道疾患フォーラム	茨城東病院(zoom)	医師および薬剤師 約30名	医師	座長1名
27	2021/3/11	がん悪液質セミナーin水戸	茨城東病院(zoom)	医療関係者 約50名	医師	座長1名
28	2021/3/15	Web てんかんエキスパート講演会	ホテル・ザ・ウエストヒルズ水戸(zoom)	医療関係者20名	医師	講演
29	2021/3/17	第167回筑波呼吸器勉強会(Web)	筑波メディカルセンター病院(zoom)	医療関係者 60名	医師	講演

## ＜地域住民等に対する研修等＞

	実施年月	名 称	場 所	人数	担当部署	備 考
1	2021/1/11～1/28	肺がん診療公開講座 ケーブルテレビJWAY ※契約世帯3万3000世帯	日立・東海村		全職員	

令和3年11月1日

## 令和2年度 地域医療連携を促進するための当院の現状及び取り組みについて

独立行政法人国立病院機構茨城東病院

## 1. 当院の特徴

当院は、昭和10年に開設され、結核療養所に端を発し、その後、国の政策医療である重症心身障害児（者）の療育が加わり、肺がん、慢性閉塞性肺疾患等の一般呼吸器疾患診療病院へと転換し、平成27年4月には、当院の特色が分かるように独立行政法人国立病院機構茨城東病院の病院名のほか「胸部疾患・療育医療センター」を併記しました。

慢性閉塞性肺疾患等の呼吸器疾患はもとより肺がん診療にも積極的に治療を行い、茨城県からは、「がん診療指定病院」の指定を受けています。また、茨城県内の結核治療の中心的役割も担っています。

呼吸器疾患の診断治療については、「呼吸器疾患の専門病院」として、常陸太田・ひたちなか医療圏に限らず全県にわたって患者の診療を行っています。

病床は、一般病床のほか集中治療室4床を有し、重篤な患者も安心して治療ができる体制をとっています。

## ◆標榜診療科

内科、呼吸器内科、消化器科、循環器内科、小児科、外科、  
呼吸器外科、心臓血管外科、放射線科、病理診断科、歯科（入院患者のみ）、  
麻酔科、リハビリテーション科（13診療科）

## ◆診療機能の特色

## ■呼吸器疾患全般

肺がん、肺結核、肺気腫、気管支喘息など慢性閉塞性肺疾患の診断治療

## ■重症心身障害児（者）の療育医療

重度の知的障害及び重度の肢体不自由が重複した障害者の中でも最も重い障害を持つ患者の受け入れ及び短期入所を積極的に実施

## 2. 当院の地域における主な活動等状況

## 『院長の活動』

茨城県の感染症診査協議会結核部会、危機管理対策検討委員会、定期健康診断実施指針等検討部会、特定疾患審査会、新型インフルエンザ対策員会、社会福祉協議会身体障害者福祉専門分科会、常陸太田・ひたちなか保健福祉協議会、ひたちなか保健所難病対策地域協議会に委員として参加しています。

常陸太田・ひたちなか地域医療構想調整会議において、基幹病院の医療関係者の立場から副会長として参加しています。

## 『職員の派遣等』

ひたちなか保健所(常陸大宮支所)及び日立保健所の感染症診査協議会へ医師を派遣しています。

常陸太田消防本部の救急事後検証会に医師を派遣しています。

茨城県医療的ケア児支援体制協議会、東海村いじめ問題対策委員会、東海村教育支援委員会、東海村立照沼小学校運営協議会委員に医師を派遣しています。

特別養護老人ホームオークス東海へ医師を派遣しています。

茨城県立東海高等学校へ医師を派遣しています。

感染管理認定看護師は、医療機関の職員を対象とした教育講演、その施設の現状視察と直接の指導を行っています。また、地域の老人会、中学、高校の教職員や保護者を対象とする講義を行っています。

診療看護師は、東海村内の幼稚園や保育園の職員に向けてアレルギーを持った子供の対処方法の指導を定期的に行っています。

摂食嚥下認定看護師は、オークス東海入所者の嚥下評価、食事形態、食事の器具・姿勢の調整に出向いています。また、介護老人保健施設職員、訪問看護ステーション職員を対象とした講義を行っています。

緩和ケア認定看護師は、介護老人保健施設職員、訪問看護ステーション職員を対象とした講義を行っています。

認知症看護認定看護師は、東海村高齢福祉課主催の医療従事者や地域住民向けの講義を行っています。

東海村福祉後見サポート事業法人後見受任審査会にMSWを派遣しています。

地域医療連携係長は、退院支援関連の講義を茨城県看護協会の依頼を受け行っています。また、地域の介護支援専門員や福祉関係の従事者向けの入退院支援の講義を行っています。

## 『病院として』

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症流行により、地域における活動は制限されていますが、例年は、次のとおり行っております。

地域の皆さんのための肺がん公開講座を年2回開催しています。

茨城県と委託契約を締結し、医療的なケアが必要な障害児(者)支援従事者等研修、医療的ケア児等支援者養成研修及び医療的ケア児等コーディネーター養成研修を行っています。

毎年5月に当院が主催し、「茨城東病院健康フェスタ」と銘を打ち、ひたちなか・東海広域事務組合消防本部と連携し、健康相談、AED体験等を行い、救急医療体制の啓発活動を行っています。

毎年8月に東海村内の小学生を対象として、「エンジョイサマースクール」と称し看護師の仕事体験などを行い、子供たちの将来を考える上での手助けをしていると共に医療従事者の確保にもつなげています。

毎年9月にひたちなか・東海広域事務組合消防本部主催の「救急の日」イベントに協力し、血管年齢測定などを行い消防本部との連携や地域との交流を行っています。

毎年中学生の職場体験を受け入れて、子供たちの将来を考える上での手助けをしていると共に医療従事者の確保にもつなげています。

令和元年8月から月1回近隣商業施設の協力を得て、施設内の一角で健康相談会を開始しました。禁煙相談や睡眠時無呼吸症候群（SAS）相談など健康の増進に寄与しています。

医療安全対策地域連携加算に伴う医療安全管理加算2の関係医療法人施設へ医療安全管理や感染管理の指導を行っています。

### 3. 地域医療支援病院承認要件の検証について

主な承認要件（医療法、医療法施行規則、厚生省健康政策局長通知等）

(1) 開設者が次のいずれかの要件を満たしていること

ア 国、都道府県、市町村、医療法人（社会医療法人含む）、公的医療機関等  
イ エイズ拠点病院又は地域がん診療拠点病院である保険医療機関

◎ 独立行政法人国立病院機構であるため、要件を満たしています。

(2) 次のいずれかに該当すること。

ア 紹介率が80%以上であること。

イ 紹介率が65%以上であり、かつ、逆紹介率が40%以上であること。

ウ 紹介率が50%以上であり、かつ、逆紹介率が70%以上であること。

◎ 令和2年度 紹介率 66.0% 逆紹介率 54.7%と要件を満たしています。（様式例第12 1のとおり）

(3) 地域の医師等に病院の病床、設備等を利用させるなど共同利用の体制が整っていること。

◎ 一般病床5床を共同診療病床として設置しており、CT、MRI、RIなど機器の共同利用を推し進めています。

(4) 救急医療の提供を行っていること。（救急自動車搬送件数1,000以上等）

▲ 令和2年度救急自動車搬送件数は、489件と1,000件以上の要件を満たしていません。（様式例第13 5のとおり）

(5) 原則200床以上の病院であること。

◎ 346床の病院であり要件を満たしています。

### 4. 地域医療支援病院承認要件未達について

要件未達である救急自動車搬送件数は、平成26年4月1日付で追加要件となったもので、達成すべく様々な地域における主な活動等を行ってまいりました。

2年間の達成計画策定や実施報告、更なる改善計画を策定し平成30年度まで名称使用の継続を認めていただき現在に至ります。

その間も地域医療運営会議において、ひたちなか・東海広域事務組合消防本部次長を外部委員にて招聘し、情報交換などに努めていました。



改善計画では、平成30年度1,000件に達する見込みとしておりましたが、実績として552件となりました。平成25年度182件の実績から見れば3倍の増加となり、計画件数にはおよばなかったものの、各取り組みの効果が表れているものと考えています。しかしながら、令和2年度においても489件と前年度とほぼ変わらない件数に落ち着いております。

この現状を踏まえると当院の診療機能が大きく影響しているものと考えられます。

当院は、呼吸器疾患の専門病院として、診療を行っているところであり、救急搬送で、多いと言われる交通事故による外傷、脳血管障害、心臓疾患、急性胃腸炎等の疾病の患者には対応できないところにあります。

「お断りしない医療機関」をモットーに患者の受け入れを行っているところですが、一刻を争う交通外傷、脳梗塞等を一時的に受け入れることは、患者の生命にも影響するため、他の医療機関にお願いせざるを得ない状況です。このように救急患者を受け入れ可能な患者が限定されてしまうことが、1,000件以上を達成できない大きな要因と考えます。

今まで以上に地域医療支援病院として救急患者の受け入れを行って行くとともに、救急自動車搬送件数についても最終目標は、1,000件と目標を変えずに、引き続き新たな取組等を模索して、前年度上回るよう職員一丸となって努力していきます。

#### 4. 呼吸器疾患の専門病院としての役割について

当院の地域における役割として、また公的医療機関としての役割として、新型コロナウイルス感染症患者を積極的に受け入れるため、保健所からの行政検査を積極的に受け入れたことにより、紹介状を持たない初診患者が増加しました。その結果、令和2年度の紹介率、逆紹介率はそれぞれ66.0%、54.7%となりました。このような状況の中、一般の患者も今までどおり受け入れており、地域から必要とされる病院として地域の医療機関と連携を図っております。

この状況をご理解いただき、地域医療支援病院の特例である「小児科等の単科の病院であって、当該診療科に関して地域における医療の確保の観点から、当該病院に対して承認を与えることが適当と認めた場合」の適用をお願いするものです。

新入院患者数の割合を分析すると、「診療科別新入院患者数・外来患者数」（別添6）のとおり、令和2年度の新入院患者のうち97.8%が呼吸器疾患患者となっています。また、外来患者は、90.4%が呼吸器疾患患者となっています。これは、呼吸器疾患の専門病院として、地域の先生方が重症の患者、診断治療に困った患者などを当院に紹介していることが明らかであると言えます。地域医療の確保の観点からも地域医療支援病院としての存在を示しています。

また、二次保健医療圏における患者の分布状況（別添7）にて、入院は、二次医療圏内63.5%、二次医療圏外36.5%、外来は、二次医療圏内68.5%、二次医療圏外31.5%と二次医療圏内だけではなく、他の医療圏からも広く患者が入院、外来受診しています。呼吸器疾患の専門病院として医療圏を越えた形で地域医療に貢献しています。

## 5. まとめ

今般、地域医療支援病院の定期報告にて、救急自動車搬送件数が要件を満たしていないこととなりましたが、呼吸器疾患の専門病院であるがゆえの状況をご理解いただきたく存じます。

当院は、呼吸器疾患に特化した病院として、医療圏内はもとより他の医療圏も含めて全県にわたり地域医療を支えています。

特に、新型コロナウイルス感染症の患者の受け入れについては、医療圏外からも積極的に受け入れています。

このような当院の特殊性は、「救急医療の提供に関する特例」に該当するものであり、引き続き地域医療支援病院のとして役割・使命を担い、地域医療の充実を図ってまいります。

## 診療科別新入院患者数・外来患者数

	診療科	平成30年度	令和元年度	令和2年度
新 入 院 患 者 数	呼吸器内科	2,969	2,948	2,378
	循環器内科	0	0	0
	呼吸器外科	348	367	432
	心臓血管外科	0	0	0
	小児科(※)	102	114	63
	放射線科	0	0	0
	合計	3,419	3,429	2,873
	全体に占める 呼吸器疾患科の割合	<b>97.0%</b>	<b>96.7%</b>	<b>97.8%</b>

※小児科の入院患者は重症心身障害児(者)であり、国立病院機構が担うセフティネット分野として受入を行っているものである。

外 来 患 者 数	呼吸器内科	24,790	25,483	24,103
	循環器内科	250	194	276
	呼吸器外科	2,322	2,486	4,310
	心臓血管外科	1,901	1,910	1,999
	小児科	941	823	689
	放射線科	56	56	65
	合計	30,260	30,952	31,442
	全体に占める 呼吸器疾患科の割合	<b>89.6%</b>	<b>90.4%</b>	<b>90.4%</b>

※歯科診療については重症心身障害児(者)の入院患者のための診療となっており、上記外来患者数から除外し別掲とした。

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
歯科(別掲)	4,672	5,026	4,981

## 患者の分布状況

市町村名	入院						外来									
	2018年度		2019年度		2020年度		2021年度		2018年度		2019年度		2020年度		2021年度	
	患者数	構成割合	患者数	構成割合	患者数	構成割合	患者数	構成割合	患者数	構成割合	患者数	構成割合	患者数	構成割合	患者数	構成割合
東海村	19	10.67%	19	11.31%	19	12.10%	13	11.30%	29	16.48%	38	18.45%	28	13.66%	18	11.32%
ひたちなか市	46	25.84%	33	19.64%	35	22.29%	31	26.96%	42	23.86%	41	19.90%	47	22.93%	46	28.93%
那珂市	18	10.11%	8	4.76%	11	7.01%	11	9.57%	22	12.50%	20	9.71%	28	13.66%	17	10.69%
常陸太田市	27	15.17%	22	13.10%	19	12.10%	8	6.96%	16	9.09%	19	9.22%	22	10.73%	15	9.43%
常陸大宮市	10	5.62%	9	5.36%	7	4.46%	7	6.09%	6	3.41%	8	3.88%	12	5.85%	9	5.66%
大子町	1	0.56%	2	1.19%	7	4.46%	3	2.61%	3	1.70%	7	3.40%	4	1.95%	4	2.52%
小計	121	67.98%	93	55.36%	98	62.42%	73	63.48%	118	67.05%	133	64.56%	141	68.78%	109	68.55%
日立市	14	7.87%	30	17.86%	17	10.83%	9	7.83%	23	13.07%	30	14.56%	25	12.20%	17	10.69%
水戸市	11	6.18%	16	9.52%	4	2.55%	9	7.83%	10	5.68%	15	7.28%	16	7.80%	12	7.55%
大洗町	7	3.93%	7	4.17%	9	5.73%	4	3.48%	7	3.98%	4	1.94%	5	2.44%	3	1.89%
茨城町	1	0.56%	2	1.19%	2	1.27%	0	0.00%	1	0.57%	4	1.94%	0	0.00%	1	0.63%
鉾田市	8	4.49%	7	4.17%	8	5.10%	3	2.61%	5	2.84%	5	2.43%	2	0.98%	2	1.26%
上記以外の県内	12	6.74%	8	4.76%	13	8.28%	13	11.30%	8	4.55%	12	5.83%	15	7.32%	15	9.43%
県外	4	2.25%	5	2.98%	6	3.82%	4	3.48%	4	2.27%	3	1.46%	1	0.49%	0	0.00%
小計	57	32.02%	75	44.64%	59	37.58%	42	36.52%	58	32.95%	73	35.44%	64	31.22%	50	31.45%
合計	178	100.00%	168	100.00%	157	100.00%	115	100.00%	176	100.00%	206	100.00%	205	100.00%	159	100.00%
除外した重心病棟患者数	118	-	119	-	116	-	122	-								
総合計	296	-	287	-	273	-	237	-								

※各年度とも9月第三火曜日の調査

※重症心身障害病棟の患者は、長期入院に伴い入院後東海村に住所を移すケースが多いため、分布からは除外する。